

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

| 【目標達成計画】 |      |   |                      |   |            |
|----------|------|---|----------------------|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題                              | 目標                   | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 38   | 一人ひとりの思いや要望を改めて把握し理解する必要がある。              | 信頼関係を築く              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフとの一対一での聞き取りの時間をつくり、会話を充実させる。</li> <li>・要望を聞き応えられよう支援する。</li> <li>・面会時、家族、親戚、友人などから情報を得る。</li> <li>・その方の一日の過ごし方を聞き取り、その方のペースに合わせた支援を行う。</li> </ul>                 | 6ヶ月        |
| 2        | 41   | 食べる量、栄養バランス、水分量など一人ひとりの状態に合わせた対応をする必要がある。 | 各ゲストの状態に合わせた対応       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病の方の食事量の調節を行う。</li> <li>・嚥下障害のある方は粥、刻み、トロミで対応し常に観察を通して状態を見極める。</li> <li>・水分を摂りたがらない方へは、好みの飲み物を飲んでもらう。</li> </ul>  | 6ヶ月        |
| 3        | 34   | 日頃から、急変や事故発生時の備えをしておく必要がある。               | 体調変化の早期発見・事故発生時の応急措置 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ノロウイルスやインフルエンザが流行る前から、ユニットで出来る対策を考え実行する。</li> <li>・職員同士の申し送りの徹底を行う。</li> <li>・清潔、不潔を常に意識して業務を行う。</li> </ul>   | 6ヶ月        |
| 4        | 21   | 利用者同士の関わりを持たない人もいる。                       | 孤立せず支え合える仲間作りの支援     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・住食を共にする仲間としての気持ちを持ってもらえるように、全員での外出や催し物を一緒に行い、馴染みの関係を築く支援をする。</li> <li>・孤立しないようスタッフが橋渡しをする。</li> </ul>   | 6ヶ月        |
| 5        | 35   | どのような災害が起きても、落ち着いて行動する必要がある。              | どのような状態でも、すぐ行動に移せる。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害により停電、断水を予測し早めの準備を行う。</li> <li>・施設の周りの状態を、常に頭に入れておく。</li> <li>・防災用具の点検を定期的に行う。</li> <li>・避難訓練の実施や非常経路の把握</li> <li>・非常食や水の確保</li> <li>・緊急時のシュミレーションをしておく。</li> </ul> | 6ヶ月        |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

| 【目標達成計画】 |      |                               |                            |   |            |
|----------|------|-------------------------------|----------------------------|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題                  | 目標                         | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 38   | 業務中心となっている為利用者の希望に沿ったものを提供したい | 一人一人に合ったペースの把握             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者にあった生活リズム、今までの生活の流れの把握</li> <li>・今日は何を行いたい利用者によって決めて頂く</li> </ul>                                  | 6ヶ月        |
| 2        | 36   | スタッフの言葉遣いが粗い時や適切でない時がある       | その場に合った言葉かけができる            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・プライバシーを損ねない言葉遣いを気を付ける</li> <li>・言葉がおかしい場合気づいた時に注意、助言する</li> <li>・スタッフ同士声をかけあい余裕を持った行動を心掛ける</li> </ul> | 6ヶ月        |
| 3        | 48   | 気分転換での外出は行っているが、室内での活動が不足している | その方に合った楽しみ事の提供             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活歴や趣味、身体状況から出来そうなレクリエーションを考える</li> <li>・作品作りやゲーム等を全員で行う</li> <li>・利用者やスタッフの得意な分野を調べる</li> </ul>      | 6ヶ月        |
| 4        | 21   | 利用者同士の批判がある                   | 利用者同士関わりやすい関係作り            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者同士の批判ある時はスタッフが間に入り、話をよく聞く</li> <li>・批判のもととなる問題の改善を図る</li> </ul>                                    | 6ヶ月        |
| 5        | 40   | 利用者の希望された献立を聞きとり提供したい         | 希望した献立や旬の食べ物を用いた料理を全員で決め作る | <ul style="list-style-type: none"> <li>・希望メニューで利用者の好きな物、旬な物を取り入れる</li> <li>・日ごとに利用者に食べたい物を聞きとる</li> </ul>                                     | 6ヶ月        |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

| 【目標達成計画】 |      |   |                           |  |            |
|----------|------|---|---------------------------|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題                                    | 目標                        | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容                                     | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 18   | <本人と共に過ごし支えあう関係><br>> 場合によっては職員が一方的な取ってしまう事があった | 職員全員が本人と共に支えあう関係を築く       | 本人と行動を共にし、支えあう関係を意識し常に感謝の意を示す                          | 6ヶ月        |
| 2        | 19   | <本人と共に過ごし支えあう家族との関係><br>> 家族によっては協力が得られない事があった  | 家族全員に協力を得て本人を支えあう関係を築く    | 面会時、本人の状態変化について伝え、把握して頂くと共に協力を促していく                    | 6ヶ月        |
| 3        | 23   | <思いや意向の把握><br>本人の思いや意向を組み対応<br>出来ていない事があった      | 職員全員が本人の思いや意向を組み取り、対応する   | 職員全員が本人の思いや意向について意識しながら対応できるよう声を掛け合う                   | 6ヶ月        |
| 4        | 27   | <個別の記録と家族への反映><br>> 個別の記録がその後の実践に活かされていない       | 個別の記録を確実に<br>行い<br>実践に活かす | 本人の思いや状態変化を把握できるように記録を心掛け、日頃のケアに活かす                    | 6ヶ月        |
| 5        | 35   | <災害対応><br>職員全員に災害対策について周知していないところあり             | 職員全員が災害時スムーズに行動できる        | 定期的な施設全体の訓練に参加すると共に、ユニット内においても、災害時の対応についてシュミレーション学習を行う | 6ヶ月        |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

| 【目標達成計画】 |      |   |                                    |  |            |
|----------|------|---|------------------------------------|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題                            | 目標                                 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容                           | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 48   | 余暇活動時間を使用し利用者を楽しませる活動が少ない               | 外出やイベントの回数を増やし利用者の笑顔を引き出していく       | イベント等行事・室内レクの担当を決め、企画の立案・実施。                 | 6ヶ月        |
| 2        | 19   | 家族参加型の企画が少なく又家族同士の交流が少ない                | 企画を通して家族との情報交換を行い又家族同士の交流も図る       | 家族参加型の行事を企画し、利用者・家族・職員の交流を通して信頼関係を作る         | 6ヶ月        |
| 3        | 40   | 季節感のある食事や食事を楽しむ取り組みに対する意識が低い            | 季節感を取り入れ一人ひとりの好みを活かしたメニューを考え食事を楽しむ | 好きな食べ物を聞き取りメニューに加える又季節の物・旬の物を把握し希望メニューに取り入れる | 6ヶ月        |
| 4        | 52   | 利用者の居心地が良い空間になっていない。 unnecessaryなものが多い。 | ユニット内の整理整頓と共に利用者が楽しめる空間を作る         | イベント等行事の写真を掲示し楽しい空間を作る。                      | 6ヶ月        |
| 5        | 6    | 離設防止の為鍵をかける事が多い                         | 施錠する時間を短くする                        | 利用者の行動を把握すると共にチャイムの確認を行う                     | 6ヶ月        |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。

**2 目標達成計画**

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

| 【目標達成計画】 |      |  |   |  |            |
|----------|------|--|---|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題   | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 36   | 言葉づかい、声かけなどが強い口調や命令口調になってしまうことがある。他入居者の視線を集めてしまうことがある。 | 相手を尊重した言葉づかいができる。本人のペースに合わせた対応をする。          | <ul style="list-style-type: none"> <li>生活のリズム、ペースを把握し、余裕を持って行動する。</li> <li>一人ひとりに合わせた声かけを行う。</li> </ul>                                    | 6ヶ月        |
| 2        | 27   | 介護記録や状態記録、支援経過などは記録が不十分であったり、抜けていたりすることがある。            | 気付きや実践、結果などを抜けのないようにわかりやすく記録する。             | <ul style="list-style-type: none"> <li>その都度、すぐに記録する習慣を身につける。</li> <li>申し送りなど、職員間で報告し合う。</li> <li>毎日、一日分の記録を見直し、足りないところを確認、記録する。</li> </ul> | 6ヶ月        |
| 3        | 26   | ケアプランの内容にあまり変化がなく、似たような内容になってしまっている。                   | 本人と家族の要望、意見の生きたプランを作成する。本人の変化に合わせたプランを作成する。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>入居者の要望を読み取り、取り入れる。</li> <li>家族の意見を取り入れる。</li> <li>入居者の変化をしっかり把握する。</li> </ul>                       | 6ヶ月        |
| 4        | 49   | 買い物や、定期的な外出の機会にしか、外出できていない。                            | その日の状況(天気、本人の希望、勤務体制)を見て、日常的に外出をする。         | <ul style="list-style-type: none"> <li>入居者の外出希望を聞く。</li> <li>外出しやすい環境をつくる。</li> <li>積極的に外へ出る習慣をつける。</li> <li>業務の流れに取り入れる。</li> </ul>       | 6ヶ月        |
| 5        | 19   | 家族の意見や思いを、把握しきれていない。聞く機会があまり設けられていない。                  | 入居者を家族と共に支援していけるような、協力体制をつくる。               | <ul style="list-style-type: none"> <li>家族への報告をしっかり行う。</li> <li>家族の話を傾聴する。</li> <li>家族の意見、思いを聞きだす。</li> <li>話しやすい環境、雰囲気をつくる。</li> </ul>     | 6ヶ月        |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

| 【目標達成計画】 |      |                                      |  |  |            |
|----------|------|--------------------------------------|--|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題                         | 目標                                     | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 49   | 買い物・外出時いつも同じ人ばかりになっている。              | 気分転換・ストレス解消を図る。                        | 片寄りなく全員が外出できるよう声かけに工夫。行先の状況把握を行う。                                      | 6ヶ月        |
| 2        | 48   | 全員が生活する上で何かしら関わることができているが、均等に出来ていない。 | 均等に役割を出来るよう働きかける。                      | 状態に合わせた役割を提供し、楽しみや達成感を感じて頂く。やる気が出るような声かけを行う。                           | 6ヶ月        |
| 3        | 35   | 冷静に対応できるか不安がある。                      | 被災時に備えて準備しておく。                         | 常に避難経路を把握し、定期的に非常時持ち物・備品の確認をする。物のある場所の確認しておき対応できるよう取り組む。必要時物品の補充を行う。   | 6ヶ月        |
| 4        | 34   | 急変や事故発生時に落ち着いて対応できるか不安である。           | 焦らず、落ち着いた対応ができるようにする。                  | 医療器具の場所の把握。各自学習会などで学び救急時の対応を身に付け、スキルアップを図る。                            | 6ヶ月        |
| 5        | 33   | ご家族やご本人に対し、どのように説明したらよいか不安がある。       | 平日頃よりご家族の方と円滑なコミュニケーションを図り信頼関係を構築しておく。 | 入居者に変化があった時には、今後の対応について話をする機会を設ける。ご家族に対しわかりやすい説明ができるように情報の整理・共有を行っていく。 | 6ヶ月        |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。